

九頭竜ダム定期報告書（案）

平成 31 年 2 月

国土交通省近畿地方整備局

九頭竜ダム定期報告書 目次

1. 事業の概要	
1.1 流域の概要	1-1
1.1.1 自然環境	1-1
1.1.2 社会環境	1-8
1.1.3 治水と利水の歴史	1-11
1.2 ダム建設事業の概要	1-16
1.2.1 ダム事業の経緯	1-16
1.2.2 事業の目的	1-19
1.2.3 施設の概要	1-20
1.3 管理事業の概要	1-24
1.3.1 ダム及び貯水池の管理	1-24
1.3.2 ダム湖利用実態	1-29
1.3.3 下流基準点における流況	1-30
1.4 ダム管理体制等の概況	1-31
1.4.1 日常の管理	1-31
1.4.2 出水時の管理計画	1-43
1.4.4 大規模災害に対する管理	1-47
1.5 文献リスト	1-48
2. 洪水調節	
2.1 評価の進め方	2-1
2.1.1 評価方針	2-1
2.1.2 評価手順	2-1
2.2 浸水想定区域の状況	2-3
2.2.1 浸水想定区域の状況	2-3
2.3 洪水調節の状況	2-5
2.3.1 洪水調節計画	2-5
2.3.2 洪水調節実績	2-7
2.3.3 洪水時の対応状況	2-12
2.4 洪水調節の効果	2-16
2.4.1 水位低減効果	2-16
2.4.2 水防活動の低減効果	2-19
2.4.3 副次効果（流木等流出抑制効果）	2-23
2.5 その他	2-24
2.5.1 防災情報発信の改善に関する取り組み	2-24
2.6 まとめ	2-27
2.7 文献リスト	2-28

3. 利水補給	
3.1 評価の進め方	3-1
3.1.1 評価方針	3-1
3.1.2 評価手順	3-1
3.1.3 資料の収集・整理	3-2
3.2 利水補給計画	3-3
3.2.1 貯水池運用計画	3-3
3.2.2 利水補給計画の概要	3-4
3.2.3 発電用水	3-4
3.3 利水補給実績	3-8
3.3.1 利水実績概要	3-8
3.3.2 発電実績	3-10
3.4 利水補給効果の評価	3-11
3.4.1 発電効果	3-11
3.4.2 副次効果（水力発電によるCO ₂ 削減効果）	3-15
3.4.3 副次効果（下流河川の流況の改善効果）	3-16
3.4.4 温暖化による流出形態への影響	3-18
3.5 まとめ	3-27
3.6 文献リスト	3-27
4. 堆砂	
4.1 評価の進め方	4-1
4.1.1 評価方針	4-1
4.1.2 評価手順	4-1
4.1.3 必要資料（参考資料）の収集・整理	4-2
4.2 堆砂測量方法の整理	4-3
4.3 土砂流入等の状況	4-5
4.4 堆砂実績の整理	4-6
4.5 堆砂傾向及び堆砂対策の評価	4-8
4.5.1 本支川の堆砂傾向の評価（縦断面図での評価）	4-8
4.5.2 施設付近の堆砂傾向の評価（横断面図での評価）	4-13
4.5.3 堆砂対策の評価	4-15
4.6 まとめ	4-16
4.7 文献リスト	4-16

5. 水 質	
5.1 評価の進め方	5-1
5.1.1 評価方針	5-1
5.1.2 評価手順	5-2
5.1.3 九頭竜ダム貯水池の水質に関わる外的要因	5-5
5.2 基本事項の整理	5-8
5.2.1 環境基準類型指定状況の整理	5-8
5.2.2 定期水質調査地点と対象とする水質項目	5-10
5.2.3 定期水質調査状況の整理	5-12
5.3 水質状況の整理	5-15
5.3.1 水理・水文・気象特性	5-15
5.3.2 水質の経年変化	5-23
5.3.3 水質の経月変化	5-47
5.3.4 貯水池内水質の鉛直分布の変化	5-117
5.3.5 栄養塩の構成形態別変化	5-124
5.3.6 植物プランクトン生息状況変化	5-126
5.3.7 底質の変化	5-128
5.3.8 水質障害発生の状況	5-132
5.4 社会環境からみた汚濁源の整理	5-134
5.4.1 流域社会環境の整理	5-134
5.4.2 流入水質の変化	5-137
5.4.3 社会環境から見た汚濁源の整理まとめ	5-144
5.5 水質の評価	5-145
5.5.1 生活環境項目の評価	5-145
5.5.2 健康項目の評価	5-159
5.5.3 水温の変化に関する評価	5-166
5.5.4 土砂による水の濁りに関する評価	5-170
5.5.5 富栄養化現象に関する評価	5-173
5.5.6 DOに関する評価	5-181
5.5.7 水質縦断変化による貯水池の影響評価	5-184
5.6 水質保全施設の評価	5-189
5.6.1 水質保全施設の導入背景と導入計画	5-189
5.6.2 水質保全施設の設置状況の整理	5-189
5.6.3 水質保全施設の効果把握と評価	5-190
5.7 まとめ	5-192
5.8 文献リスト	5-196

6. 生 物	
6.1 評価の進め方	6-1
6.1.1 評価方針	6-1
6.1.2 評価手順	6-2
6.1.3 調査実施状況の整理	6-3
6.1.4 各生物の調査実施状況	6-8
6.2 ダム湖及びその周辺の環境の把握	6-29
6.2.1 ダム湖及びその周辺の環境の概況	6-29
6.2.2 ダム湖及びその周辺の自然環境の概況	6-31
6.2.3 河川水辺の国勢調査における確認種の把握	6-44
6.3 生物の生息・生育状況の変化の検証	6-102
6.3.1 立地条件の整理	6-103
6.3.2 生物の生息・生育状況の変化の把握	6-117
6.3.3 重要種の変化の把握	6-166
6.3.4 外来種の変化の把握	6-206
6.4 生物の生息・生育状況の変化の評価	6-225
6.5 環境保全対策の効果の評価	6-231
6.5.1 コクチバス対策	6-231
6.5.2 今後の対応方針の整理	6-236
6.6 まとめ	6-237
6.7 文献リスト	6-240
7. 水源地域動態	
7.1 評価の進め方	7-1
7.1.1 評価方針	7-1
7.1.2 評価手順	7-1
7.2 水源地域の概況	7-3
7.2.1 水源地域の概要	7-3
7.3 ダム事業と地域社会情勢の変遷	7-7
7.4 ダムと地域の関わりに関する評価	7-12
7.4.1 地域におけるダムの位置づけに関する整理	7-12
7.4.2 地域とダムとの関わり	7-16
7.5 ダム周辺の状況	7-21
7.5.1 ダム周辺整備の状況	7-21
7.5.2 ダム周辺施設の利用状況	7-22
7.5.3 ダムおよびダム周辺のイベント等の開催状況	7-25
7.6 河川水辺の国勢調査（ダム湖利用実態調査）結果	7-28
7.7 まとめ	7-29
7.8 文献リスト	7-30